

観光学 I

科目ナンバ 8D103
地域社会・産業系科目
選必 2単位

五艘 みどり

1. 授業の概要(ねらい)

観光学の基礎的な内容を理解します。具体的には、観光の定義・歴史・マーケット・政策・産業・文化などについて概論を展開します。

観光は地域社会への波及効果が高く、地域づくりを考える時には重要な機能です。観光学の基礎を理解することで、今後の応用・実践系科目に入る前の基礎固めをしてください。

※この授業では学位授与の方針(ディプロマポリシー)DP2に関する知識、技法、態度を習得します。

※この授業は基本的に講義形式ですが、履修者が20名以下の場合は第10回においてグループワークを実施します。本科目は、実務経験のある教員による授業です。担当教員は企業においてリサーチおよび戦略立案業務に携わっており、授業では、企業における事例や実体験、現場での課題などを題材とした議論等を行います。

2. 授業の到達目標

観光学の重要性と基本に重点を置き、I では総論的なものを、II では各論的なものを扱います。学生は観光学における基礎的な内容を理解することができるようになります。

3. 成績評価の方法および基準

・定期試験:70%

・中間レポート:30%

※授業内容を深めるような質問をしてくれた学生には加点します。

※試験のフィードバックは最終授業で行います。

4. 教科書・参考文献

参考文献

溝尾良隆 参考書(購入が必須ではありません)

『観光学―基本と実践』 古今書院

5. 準備学習の内容

事前学習として、適宜LMSに掲載される資料を読んで理解を深めてきてください(所要時間は約30分です)。

事後学習は、都度の授業ごとに指示します。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 観光学とは(1):観光の意義と役割
- 【第2回】 観光学とは(2):観光学の対象と範囲、観光の定義
- 【第3回】 世界の観光史
- 【第4回】 日本の観光史(1):観光の始まり～江戸時代・明治時代まで
- 【第5回】 日本の観光史(2):戦後における大衆観光化時代の到来
- 【第6回】 世界の観光市場
- 【第7回】 日本の観光市場
- 【第8回】 観光政策(1):欧米とアジア
- 【第9回】 観光政策(2):日本
- 【第10回】 観光行動
- 【第11回】 観光と余暇
- 【第12回】 観光情報
- 【第13回】 観光の影響と効果:社会的効果
- 【第14回】 期末試験
- 【第15回】 期末試験の振り返り